

I 第6週の発生動向 (2014/2/3~2/9)

- インフルエンザについては、患者報告数が前週の1,962人から2,014人にやや増加し、弘前、五所川原保健所管内では**注意報**が発令されました。八戸、上十三保健所管内では第4週から**警報**が、むつ保健所管内では第4週から、東地方+青森市保健所管内では第5週から**注意報**が継続しています。
(詳細については、V県内インフルエンザ情報をご覧ください)
- 感染性胃腸炎については、東地方+青森市保健所管内では第4週から**警報**が継続しています。

II 第6週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週比)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科+内科 (85) インフルエンザ	282	21.7	172	11.5	697	49.8	87	12.4	701	77.9	75	12.5	2,014	31.5	52	13	13.0	269	22.4
小児科 (74) RSウイルス感染症	2	0.3			1	0.1					1	0.3	4	0.1	-8			2	0.3
(75) 咽頭結膜熱	5	0.6	2	0.2					1	0.2			8	0.2	-1			5	0.6
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	0.5	21	2.3	33	3.7			7	1.2	5	1.3	70	1.7	9			4	0.5
(77) 感染性胃腸炎	171	21.4	69	7.7	20	2.2	14	2.8	30	5.0	62	15.5	366	8.9	-21			171	21.4
(78) 水痘	15	1.9	11	1.2	19	2.1			11	1.8	3	0.8	59	1.4	10			15	1.9
(79) 手足口病															0				
(80) 伝染性紅斑			2	0.2					2	0.3	1	0.3	5	0.1	1				
(81) 突発性発しん	2	0.3	1	0.1	2	0.2			5	0.8	1	0.3	11	0.3	-1			2	0.3
(82) 百日咳															0				
(83) ヘルパンギーナ															0				
(84) 流行性耳下腺炎	3	0.4	7	0.8							1	0.3	11	0.3	8			3	0.4
眼科 (86) 急性出血性結膜炎					1	0.5							1	0.1	1				
(87) 流行性角結膜炎	4	2.0	1	0.3	3	1.5	2	2.0					10	0.9	7			4	2.0
基幹 (92) クラミジア肺炎															0				
(93) 細菌性髄膜炎															0				
(95) マイコプラズマ肺炎											1	1.0	1	0.2	-2				
(96) 無菌性髄膜炎															0				
(101) 感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0				

は警報 は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

III 全数把握疾患 (掲載数は最新情報)

(10) 結核(二類全数把握疾患): 青森市1人、弘前2人、八戸1人、上十三1人、東地方1人 (2014年計:23人)

IV 病原体検出情報 () 内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。

・インフルエンザ患者 (咽頭ぬぐい液、鼻腔ぬぐい液、鼻汁、H26.1/22~28)・・・インフルエンザA H1 亜型: 弘前(3)、八戸(1)、インフルエンザB型: 八戸(2)

感染症の窓

インフルエンザ (五類定点把握疾患)

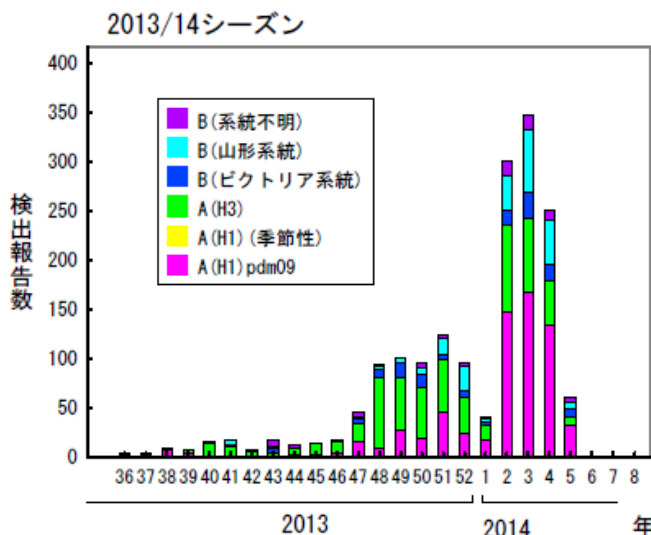


図 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出情報

(2014年2月7日現在)

全国のインフルエンザ患者報告数は、2013年第43週から増加が続いており、2014年第5週には、40都道府県で警報レベル、42都道府県で注意報レベルを超えた保健所があります。県内でも警報、注意報が発令されています。

各都道府県市の地方衛生研究所で2014年第1週~第5週に報告されたインフルエンザウイルス検出状況を見ると、2009年に新型インフルエンザとして流行したAH1pdm09が最も多く検出されています。次いでB型、AH3亜型(A香港型)の順となっています(図)。

流行時期の予防対策は、人混みを避けること、マスクの着用、外出後の手洗いの励行などです。

県のホームページでは、詳しい情報を掲載しています。

(http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/seasonal_flu.html)

V 県内インフルエンザ情報

第6週の患者報告数は、2,014人で、迅速診断キットによる型別はA型744人、B型1,203人、不明67人でした。

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数 (人)

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6
東地方					2	2	4	4	8	13
弘前	1	1	2	6	6	4	12	84	147	172
八戸	2	1	19	39	35	95	236	740	877	697
五所川原				1	3	4	15	60	65	87
上十三	1		7	8	17	39	97	312	627	701
むつ			1			13	26	89	108	75
青森市		12	21	12	14	16	22	84	130	269
合計	4	14	50	66	77	173	412	1373	1962	2014

A型 (迅速診断キットによる型別です)

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6
東地方					1	2	4	4	3	11
弘前	1	1		3	3	3	11	54	116	118
八戸			9	15	16	50	92	258	262	212
五所川原				1			10	33	34	33
上十三			6	2	8	20	46	100	112	126
むつ			1			11	24	71	79	40
青森市		12	20	10	12	12	19	66	98	204
合計	1	13	36	31	40	98	206	586	704	744

B型 (迅速診断キットによる型別です)

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6
東地方					1				5	2
弘前			2	3	3	1	1	25	31	54
八戸	2	1	8	23	18	44	142	447	566	451
五所川原					3	4	4	26	31	52
上十三	1		1	6	9	17	50	202	489	550
むつ						2	2	18	29	35
青森市			1		2	3	3	8	26	59
合計	3	1	12	32	36	71	202	726	1177	1203

年齢区分別

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6
～5ヶ月							1	2	3	10
～11ヶ月			1		3	4	4	18	15	21
1歳			3	1	2	14	21	45	62	54
2歳			4	1	2	7	19	50	70	78
3歳		1	4		2	8	14	53	71	95
4歳		2	5	3	2	11	23	59	108	142
5歳		6	6	6	5	8	35	70	91	138
6歳		1	3	4	4	9	23	73	114	133
7歳			1	3		4	21	98	120	157
8歳			2	2		7	13	98	139	151
9歳		1	2	7	2	3	16	79	135	124
10～14歳			6	20	10	11	71	354	515	415
15～19歳	3	1	1	1	1	12	21	92	84	82
20～29歳	1		3	4	14	12	14	36	56	42
30～39歳			3	5	7	9	36	88	108	114
40～49歳			4	6	4	11	33	46	106	106
50～59歳		2	1	1	4	14	21	43	71	52
60～69歳			1	1	5	13	9	31	45	56
70～79歳				1	7	7	11	21	32	30
80歳以上					3	9	6	17	17	14

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況

2013年第42週～2014年第6週

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
42	H25.10.14 ~ H25.10.20					腸管出血性大腸菌感染症2人	
43	H25.10.21 ~ H25.10.27		つつが虫病1人				
44	H25.10.28 ~ H25.11.3		腸管出血性大腸菌感染症1人	梅毒1人			
45	H25.11.4 ~ H25.11.10					つつが虫病2人	
46	H25.11.11 ~ H25.11.17			腸管出血性大腸菌感染症1人 急性脳炎1人			
47	H25.11.18 ~ H25.11.24		クロイツフェルト・ヤコブ病1人				
48	H25.11.25 ~ H25.12.1	つつが虫病1人	急性脳炎1人				
49	H25.12.2 ~ H25.12.8						
50	H25.12.9 ~ H25.12.15			アメーバ赤痢1人	レジオネラ症1人		
51	H25.12.16 ~ H25.12.22						
52	H25.12.23 ~ H25.12.29						
1	H25.12.30 ~ H26.1.5						
2	H26.1.6 ~ H26.1.12	侵襲性肺炎球菌感染症1人					
3	H26.1.13 ~ H26.1.19		アメーバ赤痢1人	レジオネラ症1人			
4	H26.1.20 ~ H26.1.26		急性脳炎1人	急性脳炎1人	急性脳炎1人		
5	H26.1.27 ~ H26.2.2						
6	H26.2.3 ~ H26.2.9						

VII 結核(二類全数把握疾患)

2013年第50週～2014年第6週

単位：人

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
50	H25.12.9 ~ H25.12.15		2	1			
51	H25.12.16 ~ H25.12.22	3	2	1			
52	H25.12.23 ~ H25.12.29	3	2	2	1	1	
1	H25.12.30 ~ H26.1.5						
2	H26.1.6 ~ H26.1.12	1	1	2			1
3	H26.1.13 ~ H26.1.19	1		3	1	1	
4	H26.1.20 ~ H26.1.26	1					
5	H26.1.27 ~ H26.2.2	3	1			1	
6	H26.2.3 ~ H26.2.9	2	2	1		1	

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	オウム病	つつが虫病	デング熱	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	創傷型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症
累積報告数	1189	6	28	4	1	8	8	1	13	8	5	73	2	49	13	36	2	7	18	65	2	21

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	バンコマイン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん
累積報告数	4	144	5	64	6	3	32	46

青森県

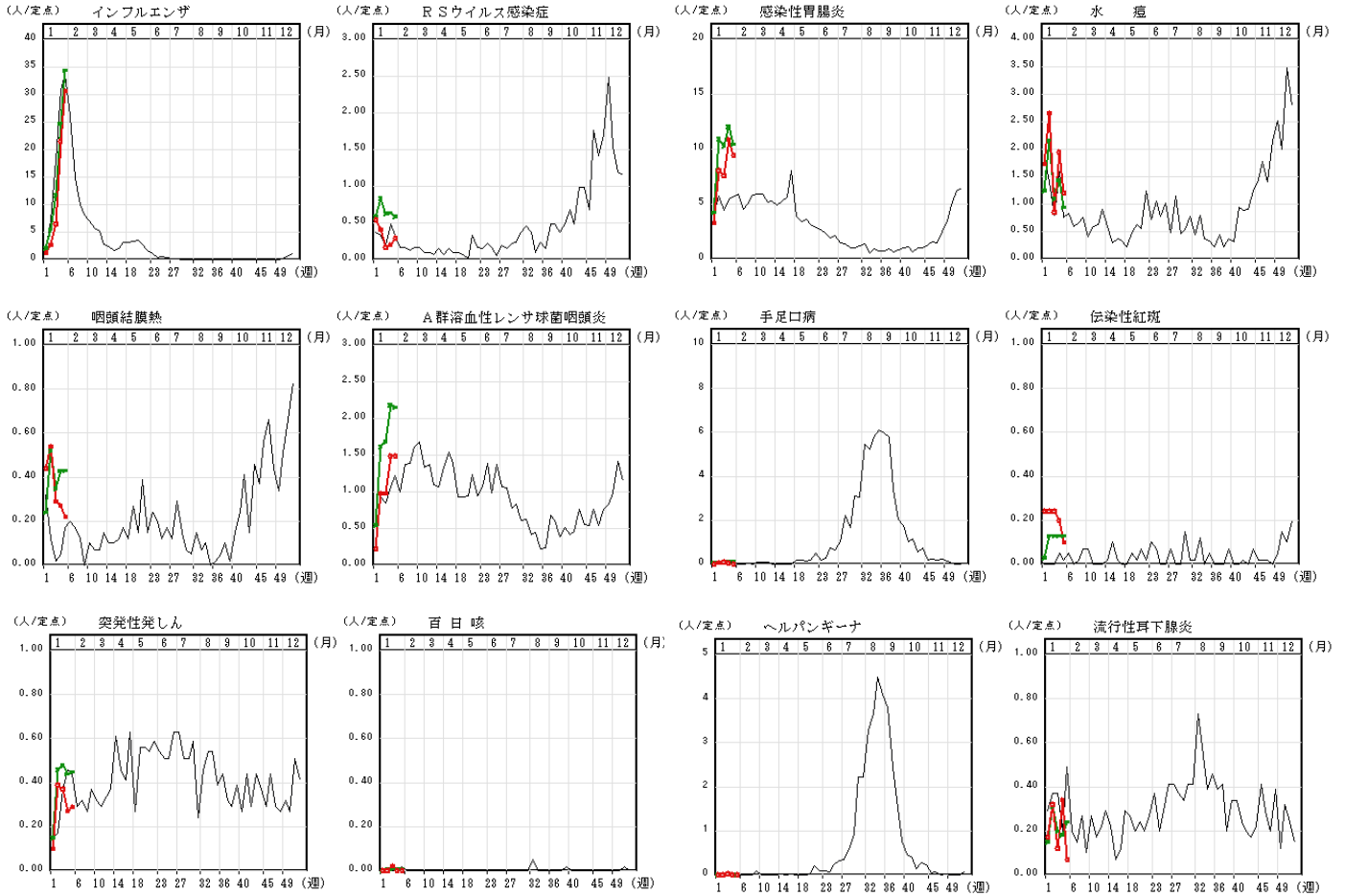
(2014年第1週～2月10日16:30累計)

分類	二類	四類	五類	五類	五類
疾病名	結核	レジオネラ症	アメーバ赤痢	急性脳炎	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	23	1	1	3	1

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

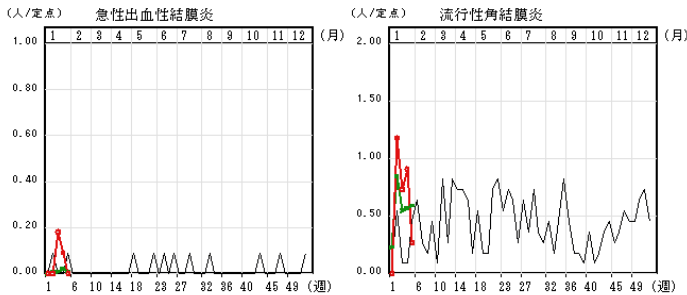
2014年第5週

グラフの説明 ○—○は2014年青森県、—は2013年青森県、×—×は2014年全国



X 眼科定点把握疾患週別推移

2014年第5週



XI 基幹定点把握疾患週別推移

2014年第5週

